

報道関係者各位

鹿児島県のカーボン・クレジットによりオフセットした
「カーボンニュートラル容器再検査」の販売開始について

2023年8月1日
九州高压株式会社

九州高压株式会社（本社：鹿児島県南九州市、代表取締役社長：山田 拓也 以下「九州高压」）は、富士瓦斯株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：津田 維一 以下「フジガス」）が展開するサービス「フジガス・カーボンニュートラルプラットフォーム（FCNプラットフォーム）」（※1）を利用してカーボン・クレジットを購入し、LP ガス容器再検査を行う際に排出されるCO₂のカーボンオフセットを実施します。これは業界でも先進的な取り組みとなります。

LP ガス容器再検査の作業工程から配送に至るまでに排出されるCO₂全量をカーボンオフセットした検査は、九州高压ブランドの「カーボンニュートラル容器再検査(CN 容器再検査)」と称し、環境経営を目指されるLP ガス事業者へ販売します。

「CN 容器再検査」では、九州高压本社所在地の鹿児島県が独自に運営するカーボンオフセット「かごしまエコファンド」(※2)および、日本の法令に準拠した「J-クレジット」を使用します。初年度は「CN 容器再検査」の販売を年間20t-CO₂分(LP ガス容器再検査約4,000本分)に限定しますが、将来的には全検査本数のカーボンオフセットを目指しています。

また、「CN 容器再検査」は、鹿児島県内で創出されたクレジットを利用することにより、環境価値取引の“地産地消”を実現し、鹿児島県の地域創生に貢献してまいります。



【「CN 容器再検査」を受けたLP ガス容器に貼付されるステッカー】

<九州高压株式会社 会社概要>

<https://kskbonbe.co.jp/>

※1 フジガス・カーボンニュートラルプラットフォーム（FCN プラットフォーム）：

フジガスが提供する、カーボン・クレジットの開発から発行に関わる煩雑な事務手続き、公共・民間企業とのカーボン・クレジット創出までをサポートするワンストップサービス。

<https://www.fujigas.com/fcn/>

※2 かごしまエコファンド：

県内の企業等の自発的な CO2 排出削減を促進するため、どうしても削減できない CO2 について森林整備による CO2 吸収量による埋め合わせを行うカーボンオフセットを推進する取り組み。

<http://kagoshima-ecofund.jp/>

<本件に関するお問合せ先>

九州高压株式会社

容器検査事業部 担当：清川

TEL：0993-56-1432 mail：info@kskbonbe.co.jp